２０２２年９月２７日

「株式会社目黒工業商会」様が「ＳＤＧｓ宣言書」を策定されました！
～「とうほうＳＤＧｓサポートサービス」による「ＳＤＧｓ宣言書」策定支援～

株式会社東邦銀行（頭取 佐藤　稔）は、お客さまのＳＤＧｓ（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうＳＤＧｓサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社目黒工業商会様が「ＳＤＧｓ宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、ヒアリングを通してお客さまのＳＤＧｓへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「ＳＤＧｓ宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのＳＤＧｓの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発　行　企　業　名	株式会社目黒工業商会
代　　表　　者	代表取締役社長　目黒　健之
所　　在　　地	福島県会津若松市南千石町１－５４
事　業　内　容	電気工事業
企　業　概　要	●株式会社目黒工業商会様は１９６９年創業以来、電気工事を通じて地元経済の発展に貢献しております。 ●【私たちは『ひと』を大切にします】の基本理念の下、人材育成や職員の生活向上に注力しております。 ●ＩＳＯ９００１による品質管理に加え、重層的な社内検査によるチェック体制で高品質を維持する等、様々な視点からＳＤＧｓに取組んでおります。

以上

東邦銀行グループでは、『とうほうＳＤＧｓ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

東邦銀行

SDGs宣言書

2022年9月27日

株式会社　目黒工業商会

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	ＳＤＧｓゴール
人権・労働	安全衛生 ワークライフバランス 人材育成	**【私たちは『ひと』を大切にします】の基本理念の下、社員ファーストを掲げ、安心して長く活躍できる職場環境を整備していきます。** 【具体的な取組み】 ○安全衛生協議会を毎月実施し、社員・協力会社の労働環境整備、安全意識向上に努めています。 ○次世代支援企業認証制度である「働く女性応援」中小企業認証や、「健康経営優良法人」等の認定を受け、福利厚生の充実を図り、社員のワークライフバランス充実に努めています。 ○資格取得による手当充実の他、取得のための講習・研修支援も行い、業務に必要な資格取得を全面的にバックアップしています。	
環境	ＤＸ 脱炭素・省エネ	**ＤＸを活用し、資源やＣＯ２の削減に取組んでいます。** 【具体的な取組み】 ○全車テレマティクス（自動車等に通信機能を設置）導入によりECOドライブの指導や迅速な緊急対応、ペーパーレス化等、データの見える化による業務の効率化・省力化を実施しています。	
製品・サービス	品質・安全性の確保 社会課題の解決	**高品質の施工技術により、安全で安心出来るサービスを提供するとともに、未来に向けたエネルギー問題解決にも取組んでいます。** 【具体的な取組み】 ○ＩＳＯ９００１による品質管理に加え、重層的な社内検査等によるチェック体制で高品質を維持しています。 ○メガソーラー保守管理とともに電気等のエネルギーコスト削減を提案し、環境問題に取組んでいます。	
社会貢献 地域貢献	情報収集・開示 地域経済の活性化	**若い世代への教育機会の提供、情報発信を通して、地域経済の活性化を目指して活動しています。** 【具体的な取組み】 ○インターンシップや事業所見学等を実施し、地域の教育現場と協力しています。 ○厚生労働省のユースエール認定企業として認定されたほか、福島県のホームページで自社の紹介動画を発信しています。	
	地域づくり	**自治体（国、県、市）と災害時応援協定を結び、災害時の協力体制を整えるとともに、地域の一員として豊かな地域づくりに貢献しています。** 【具体的な取組み】 ○地方自治体との災害時応援協定により、災害時には地域の安全・安心の確保のため、インフラ維持に注力しています。 ○鶴ヶ城ライトアップ事業に参画し魅力あるまちづくりに貢献しています。	

SDGsとは

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール（目標）と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。